

新入社員による秋の農業体験研修

当社は、新入社員が地域の皆さまと交流し、地元への愛着と理解を深めることを目的に、2019年度から農業体験研修を実施しています。

これまでは、春に長芋の種芋掘りやりんごの花摘みなどの作業を行ってきましたが、「秋の収穫期には人手が足りない」という農家の皆さまの声を踏まえ、今年度からは秋にも実施することとしました。

11月10日、新入社員が六ヶ所村と六戸町の農園において、農家の皆さまに丁寧にご指導いただき、ごぼうや長芋の収穫と選別を実施しました。



機械で掘ったごぼうをコンテナに運ぶ様子



長芋の支柱からツルを外す様子



掘ったごぼうの土を落とす様子



掘った長芋をコンテナに運ぶ様子



掘ったごぼうを選別する様子



出荷する前の長芋を選別する様子

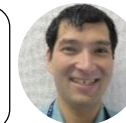
農家の皆さまからいただいた声

- 初めての作業でも、日本原燃の社員は真面目に元気に、助け合いながら頑張ってくれた。
- 生まれ育った町や家族のことなど色々な話を聞かせてもらった。仕事で大変な事もあると思うが、励まし合いながら、頑張って乗り越えてほしい。
- 人手がいくらあっても足りないの、春、秋と来てもらって助かった。
- 大変な作業を経て、ようやく収穫ができることを知ってもらえた。

新入社員の声

くぼた たいしょう
久保田 大勝 (七戸町出身)

農家の方は農作物が美味しく育つ方法を常に考えていらっしゃる。自分もそのような姿勢で今後の仕事に臨みたい。

みつかわ たくや
光河 拓也 (福井県出身)

農作物を育てるにも電気が必要なのだから、日本原燃には頑張ってもらいたいと思っていただいたので、地域の方々の期待を裏切らないように業務に取り組みたい。

まくち はるな
菊池 春菜 (横浜町出身)

農家の方の大変さを知り、これまでよりも感謝の気持ちを持って食べることに加え、地元貢献のために青森県産品を積極的に購入したい。

たばた ゆうま
田畑 佑磨 (青森市出身)

ごぼうの出荷は全体の2/3程度で、それ以外は捨てられることを知り、食の大切さを改めて感じた。環境に配慮しながら、今後の業務に取り組みたい。

はしもと まさお
橋本 正夫 様の農園いしくぼ はるひこ
石久保 春彦 様の農園たなか よしあき
田中 良明 様の農園きの こうすけ
木野 幸助 様の農園農業の大変さやごぼうを使ったオススメレシピを
教えていただきましたけあげ かつゆき
蹴揚 克幸 様の農園

収穫時期のお忙しい中、私たちを受け入れてくださった農家の皆さま、本当にありがとうございました

さとう かつのり
佐藤 勝則 様の農園

農業の課題や農家に嫁いだ経緯を伺いました

ぬまはた みつお
沼端 光男 様の農園

JAおいらせと一緒に作業した皆さま

ぬまはた いさお
沼端 功 様の農園たかむら つとむ
高村 勉 様の農園

当社事業は地域の皆さまの支えがあって成り立っており、今後も地域の皆さまへの感謝の気持ちを忘れることなく、これからも地域とともに発展できる日本原燃を目指してまいります